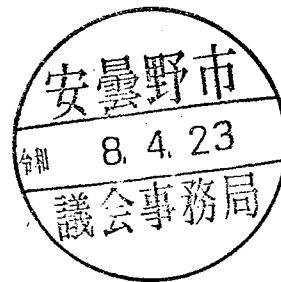


様式第6号(第6条関係)



令和8年4月23日

(宛先) 安曇野市議会議長 増田 望三郎 様

会派名 ー
代表者氏名 遠藤 武文
経理責任者氏名 遠藤 武文

令和7年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位:円)

項目	決算額	備考
政務活動費	50,000	5か月分
合計	50,000	

支出の部

項目	決算額	備考
研修費	8,000	参加費: 8,000
研修費	31,000	研修費: 6,000 交通費: 13,512 宿泊費: 18,760のうち 11,488を充当
研修費	11,000	研修費: 11,000
合計	50,000	

2 収入支出差引残高

0円

備考

- 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 政務活動実施状況(別紙)を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	オンライン研修 国基準を超える「こども誰でも通園制度」をどう創りあげていくか	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	こども誰でも通園制度の実効性を高めるため、基礎自治体に何ができるのか学ぶ	
活動の概要	日時	2025年11月6日(木) 13時30分 から 15時45分まで
	研修先・主催者等	自治体研究社
	報告内容・実施したこと。	こども誰でも通園制度の本格実施に向け、条例の改正案が上程されることに備え、制度の概要と問題点を学んだ。 利用時間、職員の配置基準。利用時間の上限、保護者負担額など、国が示している基準があるものの、利用する市民の便益を考慮して、市が独自に国基準を上回る基準で運用して行く必要があると理解した。 一時預かり制度とは、住み分けを考えるとより、補完しながら運用して行くことで利用者の都合に応えることができる。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	研修で学んだことを整理するとともに、新聞報道の収集や先行実施している自治体の動きを調べることで、課題をより鮮明にして、一般質問に活かすことができた。 この制度が子育て世代にとって、有意義なものになるのか、また課題が解決されているのか、新たな課題が浮上していないかなど、推移を見届けたい。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

領収証

遠藤武文 様

¥8,000-(税込) うち消費税額 727円

消費税 10%対象

但し、第78回市町村議会議員研修会 Zoom 開催 (2025/11/6) 参加費として
上記正に領収いたしました。

受講者ご氏名：遠藤武文 様 受付番号(66)

株式会社自治体研究

代表取締役 長平

〒162-8512

東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5941

別紙

政務活動実施状況

活動名	議員カンファレンス 「ふるさと住民登録制度」	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	関係人口の創出・拡大に関する施策を「ふるさと住民登録制度」が大きく変えることになるのかを学ぶ	
活動の概要	日時	2026年1月15日(木) 14:00から19:00 2026年1月16日(金) 10:00から12:00
	研修先・主催者等	一般社団法人マニフェスト研究会 ローカルマニフェスト推進連盟
	報告内容・実施したこと	「ふるさと住民登録制度」に関する体系的かつ実践的な知識と、政策立案に必要な情報を学んだ。岐阜県飛騨市や長野県飯綱町などの取組みを通じて、制度活用に向けた具体的なアイデアとアクションプランの知見を得た。 パネルディスカッションやグループディスカッションにより。それぞれの自治体が直面する課題に、有効な解決策を提示できる可能性に富んだ制度であることを認識した。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	地域の担い手が不足する中、人口減少は止まらず、地域の活動や行事の継承が難しくなっている。「ふるさと住民登録制度」の活用で、関係人口で地域を継承していくことができると確信した。そのためには、各地域が直面する課題を拾い集め、それらを解決できる人を安曇野ファンにすることが必要だろう。 モデル事業に手を挙げた北安曇郡池田町の取組を注視し、引き続き、この制度が本市の課題解決に果たす可能性を検討して行きたい、

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

領収書 - 「ふるさと住民登録制度」議員カンファレンス2026

発行日 2026年1月13日

買い手名 遠藤武文

合計	小計(10%の税率対象)	¥5,455
	税金(10%)	¥545
	合計	¥6,000

支払いとして 研修会費

販売日 2025年11月23日

注文番号。 33245153

イベント名 「ふるさと住民登録制度」議員カンファレンス2026

イベント日程 2026年1月15日 - 2026年1月16日

オーガナイザー 一般社団法人マニフェスト研究会
〒186-0004
東京都 国立市中 1-7-41
税務ID: T6010005021324



2026年1月15日 交通費 電車乗車料金

東日本旅客鉄道株式会社 ¥4,510-

路線	乗車区間
大糸線	穂高駅 → 松本駅
篠ノ井線	松本駅 → 塩尻駅
中央本線	塩尻駅 → 八王子駅
横浜線	八王子駅 → 長津田駅

東急電鉄株式会社 ¥288-

路線	乗車区間
東急田園都市線	長津田駅 → 二子玉川駅

2026年1月16日 交通費 電車乗車料金

東急電鉄株式会社 ¥288-

路線	乗車区間
東急田園都市線	二子玉川駅 → 長津田駅

東日本鉄道株式会社 ¥4,146-

路線	乗車区間
横浜線	長津田駅 → 八王子駅
中央本線	八王子駅 → 塩尻駅
篠ノ井線	塩尻駅 → 松本駅
大糸線	松本駅 → 穂高駅

モバイル Suica 残高ご利用明細

JE*** **** *
 JE*** **** *
 JE*** **** *

利用履歴 (5件)

月	日	種別	利用駅	種別	利用駅	入金・利用額
01	15	入	穂高	出	長津田	-4,510
01	15	入	東急長津	出	二子玉川	-288
01	16	入	二子玉川	出	東急長津	-288
01	16	入	長津田	出	八王子	-406
01	16	入	八王子	出	穂高	-3,740
				*		
				*		
				*		
				*		

2026/4/10
 ご利用ありがとうございます。
 システムの都合上、最新のご利用明細が反映されていない場合があります。

発行日 2026年01月20日16時24分
発行番号 No.E941350042615780115

えきねっと ご利用票兼領収書
下記の金額を、確かに領収しました。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号：T9011001029597

宛名	遠藤 武文 様
金額	¥2,140(税込10%) クレジットカード利用(カード番号下4桁：■■■■)
但し	きっぷのご購入代金として

きっぷの明細

予約番号	E94135
購入日	2025年12月19日
乗車日	2026年01月15日
列車名・区間	○あずさ16号指定席 松本 → 八王子
ご利用人数	おとな1名

発行日 2026年01月20日16時24分
発行番号 No.E268520042615780116

えきねっと ~~ご利用~~ 票兼領収書
下記の金額を、~~確~~かに領収しました。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号：T9011001029597

宛名	遠藤 武文 様
金額	¥2,140(税込10%) クレジットカード利用(カード番号下4桁： ■■■■)
但し	きっぷのご購入代金として

きっぷの明細

予約番号	E26852
購入日	2026年01月16日
乗車日	2026年01月16日
列車名・区間	○あずさ33号指定席 八王子 → 松本
ご利用人数	おとな1名

宿泊者情報

氏名 遠藤 武文

メールアドレス

決済日 2026年1月9日

予約詳細

宿泊施設名 Futakotamagawa Excel Hotel Tokyu

所在地 Setagaya-ku Tamagawa 1-14-1

Tokyo, Japan

158-0094

予約番号 6049045078

チェックイン 2026年1月15日木曜日

チェックアウト 2026年1月16日金曜日

2026年1月9日に支払った額 ￥18,760

政務活動費から11,488円を充当
差額は自弁

この領収書は自動発行されたものです

こちらは決済を証明するためのものであり、付加価値税（VAT）の還付目的には使用できません。

こちらは正式な明細書ではありませんので、ご注意ください

税金関連の手続きに必要な有効な明細書を発行できるのは宿泊施設のみとなります

別紙

政務活動実施状況

活動名	オンラインセミナー 選審議会と学ぶ自由民福祉のための予算審議	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	予算審議の充実を図っている他市町村の議会の取組を学ぶ	
活動の概要	日時	2026年2月16日(月) 14時00分 から 17時00分まで
	研修先・主催者等	一般社団法人マニフェスト研究会 ローカルマニフェスト推進連盟
	報告内容・実施したこと	島根県浜田市議会は、常任委員会が事業を抽出し、全議員で事務事業評価意見書を作成し、議案として本会議に上程し、予算に反映させるようにしている。 岡山県琴浦町議会は、全議員で構成する予算・決算審査特別委員会で自由討議して予算案の可否を決定。否決の場合は最終日に修正案の動議を提出。減額修正した実績を多数持つ。 可児市議会は決算審査時に、提言内容を決定し市長に報告。次年度予算に、提言内容が反映されているか、予算決算委員会で審議している。予算の審議でも自由討議の結果、提言を付している。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	予算審議をより充実させるために、審査のプロセスを厳格化している自治体があることがわかった。本市の予算審議は、可決することを前提にして、おざなりな質疑になっていないか。納得できなければ、修正動議を厭わずに出すというつもりで審議に臨んでいるか。予算審議について省みることが多々あるように思う。 決算予算委員会の導入について検討すべきではないだろうか。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

Receipt - 予算審査 実践セミナー ～先進議会と学ぶ住民福祉のための予算審査～

発行日 2026年1月13日

買い手名 遠藤武文

合計	小計(10%の税率対象)	¥10,000
	税金(10%)	¥1,000
	合計	¥11,000

支払いとして 研修費として

販売日 2026年1月13日

注文番号。 33867737

イベント名 予算審査 実践セミナー ～先進議会と学ぶ住民福祉のための予算審査～

イベント日程 2026年2月12日

オーガナイザー 一般社団法人マニフェスト研究会
〒186-0004
東京都 国立市中 1-7-41
税務ID: T6010005021324

